

様式1 役割分担・方向性を定めた事業

平成 18 年 2 月 自主・自立推進プラン実施状況確認シート

分野・分類	協働のまちづくり(地域・住民)	担当部門	保健福祉課 在宅支援係
事業名	ふれあい教室事業		

1. 自主・自立推進プランにおける検討結果

住民地域	役割分担				方向性				実施年度						
	各種団体	企業	行政	広域	廃止	縮小	拡充	継続	~16	17	18	19	20	21	22~
内容	心身機能回復のための体操や作業療法、調理実習など介護状態にならないよう予防活動を行っていますが、実施のための支援を行って地域住民の協力をいただき、地域主催で実施できるようにします。														

2. 平成 18 年 2 月 1 日現在の実施状況  
( から のうち、該当する項目に 印をつけてください。)

実施済	実施に向けて検討中	未検討	変更予定

\* は、役割分担・方向性・実施年度の何れかについて、プランの検討結果から変更する予定の場合です。

3. 平成17年度に実施した内容と課題(予定どおり実施できなかった場合はその理由)

従来機能訓練教室を対象者の状況に合わせ、比較的自立度の高い方を「ふれあい教室」、それ以外の方が「いきいきリハビリ教室」に参加いただいていた。しかし、平成17年度虚弱高齢者の増加に伴い、「いきいきリハビリ教室」対象者も増加したため、現在「ふれあい教室」としてではなく「いきいきリハビリ教室」を2クラス実施しています。

比較的自立度の高い虚弱高齢者の集う場所を地域の方々を巻き込んで実施したいと考えておりましたが、なかなか地域の方々だけで実現するのは難しいと考えました。今回、地域福祉計画座談会での声を基にし、社会福祉協議会との協議の中で、平成18年2月から高齢者等が集う「いこいのサロン ひとやすみしよう会」が実施されることとなりました。目的や方法も同じため、今後「いこいのサロン」に対し側面的な支援をしていきたいと考えています。

4. 今後の方針(関係者協議等)

平成18年2月から社会福祉協議会主催でボランティアによる「いこいのサロン ひとやすみしよう会」が月2回開催されることとなりました。地域の方々からも自分の身近なところにもサロンを作りたいなどの声も聞かれ、今後社会福祉協議会でも必要であれば実施個所を増やしていきたいとの意向もありましたので、今後町民に対するPRや事業実施についての助言等側面的に支援していきたいと考えています。